

令和5年度 阿見町立本郷小学校 学校教育グランドデザイン

< 本県教育の目標 >
 ○ひとりひとりの能力を開発し
 豊かな人間性をつちかう
 ○じょうぶな身体をつくり
 たくましい心を養う
 ○郷土を愛し
 協力しあう心を育てる
< 茨城県教育大綱 >
 すべての子どもの可能性を
 引き出す活力ある学校づくり

< 阿見町教育振興基本計画・基本理念 >
 学びあい 支えあい 共に輝く人づくり
< 阿見町の学校教育目標 >
 生きる力を育む教育の創造

< 本校の教育目標 >
 自ら学び 明るくたくましく 行動する児童の育成

< 校訓 >
 健康 友愛 努力

～ 本郷っこ ～
本気でやります なにごとも
ごめんなさいのひとことを
うちのてつだい 自分から
つらいときにも 励ましあって
こころきれいな 本郷っ子

～本郷小児童会
 スローガン～
けんかをせずに
やさしく
きれいな心
のびのび
きもちのよい学校

児童の願い (実態)
 保護者・教職員の願い

～スローガン～
元気いっぱい 笑顔いっぱい 本郷小学校

< 学校組織目標 >
 自分の課題に気付いて自分で解決する力を育てる

主体性を育む施策 『みんなのグランドデザイン』の活用

試行錯誤をする機会をつくる (どれだけ失敗をさせてやれるか)。子供を信じて任せる。

<重点施策> 特別活動の充実、学年担任制、専科指導・教科担任制

よく考え本気で学習する子
自ら学ぼうとする気持ちを育てます

- ①資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」の実現
- 学びの実感に結び付く授業の工夫
- 専科教員・教科担任制による専門的な指導
- 言語活動の充実
- 学び方を身に付ける指導
- 相手意識をもった交流活動
- 読書の奨励
- ②個に応じた指導や主体的に学ぶための指導方法の工夫
- 自分学習 (自主学習) の定着
- ICT機器の活用
- 特別支援教育やユニバーサルデザインの手法
- ③本物に触れ、感性をみがく機会
- 本物を体験する学習の充実
- 日本の伝統文化の体験

礼儀正しく思いやりのある子
思いやりの心を育てます

- ①学年・学級経営の充実
- 互いのよさを認め合える学級
- 安心して、自分の考えを発言し、聴き合える学級
- 人間関係を築く力の育成
- ②楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動の充実
- 自主的・主体的な活動の実践
- 係、委員会活動の充実
- ③「特別の教科 道徳」の授業を核とした心の教育の推進
- ④人権尊重の精神の涵養
- 相手を思いやる言語環境
- 言葉遣い、あいさつ、返事
- ⑤豊かな人間関係づくり
- 異学年集団による活動の充実

体を鍛えたくましく活動する子
元気な心と体を育てます

- ①自己有用感・自己肯定感の醸成と主体性の育成
- 児童との受容的な関わり
- 児童を認め励ます関わり
- 学年担任制による関わり
- 自己指導能力の育成
- ②健康教育の充実
- 基本的な生活習慣の定着
- 早寝・早起き・朝ご飯
- ③「楽しい体力づくり」の実践
- 運動量の豊富な体育の時間
- 業間、昼休みの外遊びの励行
- ④児童の危機回避能力の育成
- 交通安全指導・防災教育
- 情報モラルに関する指導 (児童によるルールづくり)
- 実態に即した保健安全指導

保護者・地域から信頼される学校づくり (社会に開かれた教育課程)

- ①地域とともにある学校としての情報の発信と受信
- ②年間を通した学校公開
- ③地域人材・外部講師の積極的な活用
- ④計画的な学校評価の実施と活用
- ⑤教職員の資質・能力の向上
- ⑥コンプライアンス意識の向上
- ⑦働き方改革の推進
- ⑧保護者や地域への誠実な対応

～ よりよい学校教育がよりよい社会を創る ～